



シティプロモーション／除草



加藤真彦（自由民主党）

どうか。

町田市に住んでもらうために、どんな生活ができるかを若者がイメージできる記事を取り上げてもらいたい

町田市に暮らし、子育て、魅力ある施策や地域資源を絡めイメージできるような、工夫していきます。

今後の除草対策をどのように考えているか。

道路部長 除草剤に加え、熱湯を利用した除草など、新技術も含め幅広く対策について検討していきます。



今後の部活動は地域で支える！



中川幸太郎（諸派）

町田市の部活動の地域移行の現状は。

指導室長 24年度は、部活動連携検討委員会を5回実施し、地域連携、地域移行に向け協議を行っています。25年度は4回実施し、学校や地域の実情に並び、地域連携の試行と検証を行っていきます。

新たな学校づくりにおいて地域の活動拠点とすることと部活動の地域移行の今後



下水道事業・道路整備



佐藤伸一郎（自由民主党）

町田市下水道事業審議会の進捗状況について問う。

櫻井副市長 9月から年明け1月にかけて審議会を合計3回開催し、事業計画、投資・財政計画案、下水道使用の在り方などについて審議予定です。その後、審議会から答申を受け、持続的かつ安定的な下水道事業を実現するため、町田市下水道事業経営戦略の改定を行う予定としています。

道路部長 都市計画道路3・4・41号と3・4・6号は25年9月に開通式が行われます。町田市計画道路3・4・49号は26年度から橋梁工事に着手し、30年度の開通を目指しています。相原駅東口アクセス路整備事業は用地取得が25年8月時点で75%で、工事は24年度に着手しています。



多文化共生の視点



笹倉みどり（まちだ市民クラブ）

子どもたちがヘイトスピーチ、ヘイトクライムにさらされない社会であるために。

文化スポーツ振興部長 今後は、一人一人の個性を尊重し、お互いを認め合いながら、誰もが安心して快適に暮らし続けられる地域社会の構築を目指して取り組んでいきます。

子どもセンター等のトイレに生理用品提供の周知を。子ども生活部長 センター



市長の今期4年の総括について



戸塚正人（まちだ市民クラブ）

市長の今期4年の総括はどうか。

市長 市民の皆さんとつくり上げたまちだ未来づくりビジョン2040で掲げる「なにかんだ まちだ」の実現を目指して、今後も様々な施策を推進してまいります。

学校再編や町田駅周辺整備について、市・市民・関係者に将来ビジョンを明確にし、共に進めるべきと考え



戦後80年、戦争と平和を問う



殿村健一（日本共産党）

「戦後80年」「被爆80年」を迎え、戦争と平和について市長の認識を問う。

政策経営部長 戦争の悲惨さを語り継ぎ、失われた命の貴さ、平和の大切さを伝えていくことが、非核平和都市として大切なことであると考え

本町田ひなた小前の歩道の街路樹が全て伐採された。日陰の設備や冷風機設置など



町田駅前の再開発について



白川哲也（まちだ市民クラブ）

森野地区で検討されている公設の文化芸術ホールは、市民ホールのような着座でクラシックな公共ホールではなく、スタンディングも可能で民間が整備・運営しているZEPや豊洲PITのようなアーティストやバンド、アイドルがライブできるホールがよいと考えるが見解を問う。

中心市街地・モノレール推進担当部長 駅周辺の中心市街地を輝かせていくための集客装置を目指しています。有名アーティストによる興行を誘致し、集客性と経済効果を重視した施設にしていきたいと考えています。整備手法としては、ホールも含めた施設設備や道路等の整備を進め、ホールは市が取得することも想定しています。その上でホールの運営は、民間の力を活用した効率的かつ効果的な手法の検討を進めていきます。



相原／要配慮者避難所



小野りゅうじ（まちだ市民クラブ）

道路開通に先立ち、相原駅と相模原協同病院を結ぶバス導入について検討可能か。

都市づくり部長 相模原市をはじめ様々な主体との連携を想定し、相原駅と相模原協同病院を結ぶ路線のアクセスについて研究していきます。

福祉避難所で要配慮者の受入れが困難な場合、どのような対応になるのか。防災安全部長 市内の特別



養育費確保支援／学校統廃合



新井よしなお（無所属）

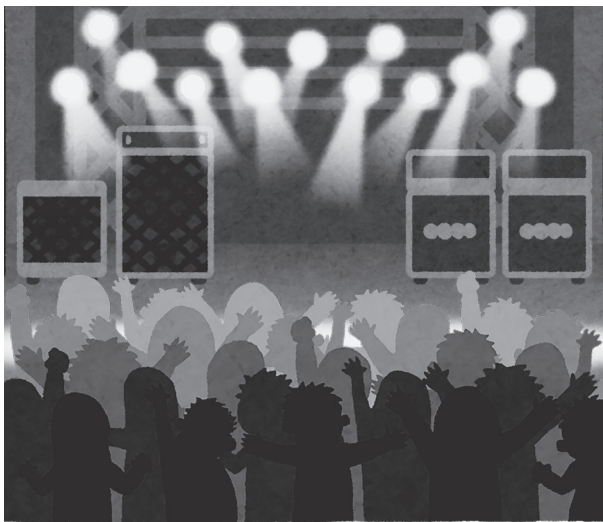
令和2年9月議会では養育費確保支援事業導入を提案したが、結果は。

子ども生活部長 23年4月から実施し、公証人への手数料などを補助しています。また、養育費等に関する法律相談も受けています。補助金は24年度13件交付し、法律相談は24年度33件対応しています。

学校統廃合で市民から定されるため、現時点で確約されるものではありません。



まちだ未来づくりビジョン2040
キャッチコピー



用語の解説 本文中の青文字の解説です

◎スフィア基準

人道憲章と人道対応に関する最低基準のこと。避難所の居住空間の確保といった生命を守る権利を反映した最低限の条件が指標化され、自然災害の避難者支援にも活用されている。

◎サウンディング

事業発案段階や事業化検討段階において、事業内容や事業スキーム等に関して、直接の対話により民間事業者の意見や新たな事業提案の把握を行うこと。

◎SRHR

Sexual and Reproductive Health and Rightsの略。自分の体、性や生殖について、誰もが十分な情報を得られ、自分の望むものを選んで決められること。

◎バックカスティング

あるべき未来を描き、そこから逆算して現在おこなうべき活動やその優先順位を決める手法のこと。

【2面】

【3面】

【4面】

【4面】